

■土地利用分類図について

大阪東北部地区の土地利用分類図は、現在から約110年前（1900年頃）及び約40年前（1970年頃）の2時期を対象に、それぞれの年代に測量された地形図を資料として、当時の土地利用の状況を、資料とした地形図から読み取れる情報の範囲内で分類し、その結果を5万分の1の縮尺精度に編集したものです。

本地区の土地利用分類図の作成にあたっては、以下の地形図を利用しました。

1. 土地利用分類図（第1期）＜明治期、1900年頃＞

- ・ 5万分1地形図「大阪東北部」明治41年測図、大正3年第1回部分修正、大正6.5.30発行、図式は明治42年式地形図図式
- ・ 5万分1地形図「大阪西北部」明治42及3年測図、大正3年一部修正、大正5.3.30発行、図式は明治42年式地形図図式

2. 土地利用分類図（第2期）＜昭和期、1970年頃＞

- ・ 5万分1地形図「大阪東北部」昭和43年編集（資料：昭和42年改測1:25,000地形図、昭和43年10月地下鉄および地下式鉄道補入（昭和42年9月大阪市交通局作成の1:30,000路線図を使用）、昭和43年10月阪神高速道路大阪守口線補入（昭和35年9月阪神高速道路公団作成の1:3,000路線図を使用）、昭和43年10月万国博覧会場補入（昭和42年8月日本万国博覧会協会作成の1:500造成平面図使用））、昭和44.7.30発行、図式は昭和40年式1:50,000地形図図式

なお、本図の背景に使用した5万分1地形図（「大阪東北部」昭和55年編集、平成20年修正）は、調査時点の最新図です。

「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、空中写真、数値地図50000（地図画像）、数値地図25000（土地条件）及び基盤地図情報を使用した。（承認番号 平24情使、第534号）」